

もりのにぎわい通信

2015年7月25日 定例活動報告

日時：2015年7月25日（土）9：00～11：00、17：00～21：00

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 26～32℃ 湿度 62% 風向 南西 風速 5m

参加者：午前20人：子ども6人、大人14人（内土地改良区7人）

午後24人：子ども12人、大人12人

■活動

9:00～11:00 デイキャンプの準備と除草作業

流しそうめんのセティングとテスト

17:00 デイキャンプ受付 受付名簿に記入、参加費

そうめんを受け取る

17:30 スイカ割

18:30 流しそうめんスタート

19:00 星空観察会準備

19:30 参加者全員集合

天体望遠鏡の使い方の説明

19:45 今日の星空説明

20:00 望遠鏡による天体観察

20:30 後片付け

21:00 終了

■活動報告

今年で3回目の流しそうめんは、スタッフ不足が心配されましたが、水タンクの利用と入口のスロープを利用すれば何とかなるのではと決定しました。

軽トラックに水道水（150ℓ）を入れた水タンクを積んで観音地に向かいました。水の準備や流しそうめんの用意や何やかやと積み込んでいったので1時間遅れでの到着。ちょうど、土地改良区の皆さんは、一仕事終えて休憩をとられていました。また、流しそうめんの準備で来られていたお母さん方は、粗く削っておいた竹の節をノミで削り仕上げたり、畑の野菜やサツマイモの生育状況を観てくれたりとセッティングも順調に進められました。

11時土地改良区の皆さんにスイカで水分補給をした後、流しそうめんの試食をお願いしました。「大丈夫かな？食べて具合悪くならないかな？」なんて冗談も出て……。話のたねになればと冷たい流しそうめんを召し上がっていただきました。「うまい！」との声も……。

ジリジリとした暑さが、一層強まり11時半に解散。池と畑の周辺、侵入路沿いの斜面の草が刈られてとてもきれいになりました。

昼間、講師の小島庸三先生より「雲があるので、今夜は月が見られるくらいでしょう。」とご連絡

があり待望の星空観察会ができるか気がかりでしたが、午後4時半デイキャンプの準備に取り掛かりました。

水タンクに400ℓの水を積みゆっくりと軽トラを走らせ所定の位置に車を止めました。水タンクの蛇口が水の重みで竹の流し台より低くなりましたが、繋いだホースから水は支障なく流れました。

午後5時、頼もしい男子中学生二人と参加家族が集まり準備も整いました。そこで、スイカ割を先にやろうということになり、和気あいあいした和やかな中にも参加者の実力に応じた思いやりハンデありで、友情や信頼を感じさせるスイカ割を全員で楽しみました。

スイカをたっぷり食べた後は、流しそうめんがスタート。上流をしっかりと確保する小学生に遠慮気味な中学生二人。透明な容器にそうめんとゼリー、トマト、ブドウをぎっしり入れて「パフェみたいでしょ」とM君。美味しそうでした。

日も暮れ始めライトをつけた小島先生の軽トラックが入ってきました。侵入路の車を止める場所に東西南北に光る印をつける手伝いをして、天体望遠鏡6台は先生が手際よくセットされました。

みんなで日が暮れてしまわないうちに流しそうめんの後片づけに取り掛かり、星空の観察会を待ちました。

夜7時半参加者集合。なんと！月がはっきりと見えます。雲一つない夜空。日頃の心がけの現れかとうれしくなりました。

早速、小島先生から天体望遠鏡の使い方や今日の星空の説明を受けました。穴の開いたこよりで月の大きさが分かり、人差し指と小指を立てて（指でキツネ）角度15度、グーの大きさに星図の一目盛りになることなどを教えていただきました。

用意していただいた1台が追跡できるタイプの大型天体望遠鏡で、月のクレーターや土星を確認できました。土星は、光る猫の目のようにくっきりと見えます。他の天体望遠鏡でもきれいに見えました。はくちょう座の織姫と彦星の間に天の川、てんびん座、さそり座、いて座、おおぐまとたくさんの星に引き込まれるようでした。子ども達は、今度は双眼鏡で説明を受けながらしっかりと観察しました。

そろそろ、後片づけの時間となった頃、森あそび隊の高校生も何とか間に合いました。身近にこのようなチャンスは中々ないのでよかったです。

先日ソユーズで宇宙に行かれた油井さんは、レタス農家に生まれ子ども時代は、天体望遠鏡でずっと夜空を眺めていたとか……。子どもの頃の興味や関心が宝となって今に至っているんですね。小島先生は、子ども達に天文と宇宙に関心をもってもらえる様にと活動をしてこられているそうです。

日頃活動している場所から今回この様にたくさんの星を観察できたことは、大変貴重な体験でした。小島先生には、事前の下見から資料の準備、そして、天体望遠鏡をたくさんご用意していただきました。また、何よりお忙しい中講師をお引き受けいただきましたことに心より感謝申し上げます。お陰様で、お天気にも恵まれて最高の観察会、すばらしいデイキャンプになりました。また、皆さん暑い中の除草作業と準備作業本当にお疲れ様でした。

(記録： 星野静枝)

.....

■森もりあそび隊

【流しそうめん新しい試み】今回で三回目となりますが、水道のない森では毎回流す水が心配の種でした。メンバーのアイデアでポンプを使わずに重力で流すことができるだろうと、会で所有している水タンク（500L）に水道水を入れて軽トラックで運び坂の上に車をとめてそこから流す方法でチャレンジしました。用意して下さったのはHさんご夫婦。水もどのくらい必要かもよくわからず初めてのことで準備に大変時間がかかったとのこと...ありがとうございました。

駐車場から下に降りるスロープに設置した流しそうめんの竹（5Mが4本をつなげて約20Mの長さ）に気持ち良く水が流れていく様子に歓声が上がりました。水の速さも栓のcockで調整ができ、そうめんも最後まで流れて大成功でした。午前中の土地改良区の方が流しそうめんの際そうめんが引っかかって止まってしまうところは、のみ職人と化したJさんが竹の節をきれいに削ってくれて夕方の流しそうめんの際はスムーズに流れていました♪ 暑い日の流しそうめんは涼がとれて風流ですね～。一週間前に竹を切って半分に割って準備して下さったOさん...ありがとうございました。

【すいか割り】最近ですいか割りをする機会が減ってしまったのか子どもたちは初めての子がほとんどでした。目隠し用に厚手の長タオルを参加メンバーからおかりして、まずは1年生メンバーからチャレンジ。スイカのあたる部分にはアルミホイルを巻いた竹の棒を持ち、約2M先のスイカを周りの声をよく聞いて狙います。

はじめてのことにドキドキの様子...でもやみつきになって1年生たちは2回目もチャレンジしていました。もちろん中学生と大人はハンディの目隠し5回転付き！ふらつきながら進むすがたに大きな笑いが起きていました。いい具合に割れたスイカは甘くておいしくてあっという間になくなってしまいました。

(記録：和田 みさ子)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、9月26日（土）除草作業と池の整備にサツマイモ掘りとクリ拾い、他を行う予定です。



竹の節を削る作業



水を流して竹の調整



流しそうめんのテスト



流しそうめんを試食



デイキャンプ開始



みんなでスイカ割 いいぞ！ いけ～！



がんばって！



残念！





流しそうめんのスタート



今度は、何が流れてくるのかな？



そうめんまだかな？



流しそうめんにお箸を合わせて！



トマトやゼリーもあるよ！



東西南北の印をつける



天体望遠鏡のセティング

Sさんが天体望遠鏡から携帯で写真を撮って見たらうまくとれました！

